ガメラ　大怪獣空中決戦（1995）

GAMERA: THE GUARDIAN OF THE UNIVERSE
GAMERA: GIANT MONSTER MIDAIR SHOWDOWN

メディア 映画
ジャンル 特撮　ＳＦ
製作国 日本
色彩 Color
時間 95分
初公開日 1995/03/11

【解説】

フィリピン海溝にてプルトニウム輸送船“海竜丸”が巨大な漂流岩礁と遭遇。海上保安庁巡視船“のじま”の一等航海士・米森は、海上保険調査会社の草薙を説得し、岩礁の追跡調査に同行した。その頃、五島列島の姫神島では住民からの連絡が途絶えるという異常事態が発生していた。恩師である平田教授の消息を追って長崎県警の大迫と共に島に上陸した鳥類学者の長峰は未知の巨大鳥類を目撃する。一方、漂流岩礁を発見した調査隊はそこで奇妙な勾玉と碑文を発見するが、岩礁はやがて海中に没していった。環境庁は鳥の捕獲を決定、福岡ドームで捕獲作戦が始まった。だが姫神島から三匹の鳥がドームに誘導されようとした時、岩礁が福岡湾に到着、中から巨大な怪物が現れ一匹の鳥を迎撃した。怪物の出現でパニックが起きる中、捕らえていた二匹の鳥は口から超音波を発し檻を切断して飛び去った。そして海から現れた怪物も、その両手両足を体内に畳み込むと円盤のように夜空に舞い上がった。碑文の解読と、姫神島に残された鳥の死骸から、鳥は進化の袋小路とでも言うべき生物兵器ギャオス、海から現れたのはギャオスを倒すために生み出されたガメラで、共に太古の文明が作り出したものである事が判明する。やがて木曾山中に成長した二匹のギャオスが出現するが、危機に陥った米森と長峰を瀬戸内海から浮上したガメラが救い、一匹のギャオスはガメラの吐くプラズマ火球によって砕け散った。だがガメラが人類の見方だと主張する米森たちをよそに、自衛隊はより強大なガメラこそが脅威であると判断、ガメラへの一斉攻撃を開始した。米森から勾玉の一つを受け取っていた草薙の一人娘・浅黄は何かに惹かれるように富士の麓に駆けつけていた。自衛隊の攻撃を受けて傷ついたガメラは海中に身を隠し、浅黄もまた呼応するかのように深い眠りについた。だがその間にも巨大に成長したギャオスは東京に侵入、ついに東京タワーに巣をはって産卵を開始した。その時、目覚めた浅黄がガメラの到来を予言した。はたして地中から現れたガメラとギャオスの一大決戦が首都上空で展開されるのであった……。

８４年の『ゴジラ』復活を受けて、大映でも往年の名キャラクター・ガメラを復活させようという動きはあったが紆余曲折の後、実に『宇宙怪獣ガメラ』から１５年ぶりに復活となったのが本作。対戦相手には旧シリーズでダントツの人気を誇ったギャオスが選ばれた。従来の設定は全て白紙に戻し、新たな視点で作られた所が興味深いが、これは監督・金子修介と脚本・伊藤和典の功績による。いかにリアルな怪獣映画を作るか。この命題に果敢に挑んだシナリオと演出、そして新鋭・樋口真嗣の特撮は見事に勝利した。地に足のついた無駄の無いストーリー、リアリティのバックアップに貢献した自衛隊やマスコミなどの的確な対応描写、怪獣プロレスの単なる観客に堕する事のない際だった登場人物たち、数々の映画賞に輝いた中山忍をはじめ演者の魅力、斬新なイメージとそれを見事に具現化した特撮（オープンセットによる自然光のなんとリアルな事よ）、伊福部節だけが怪獣映画の音楽でない事を知らしめた大谷幸の流麗なスコア、全くもって見事なコラボレーションというしかない。「こんな怪獣映画が見たかった」――ファンの切なる思いがまさに結実した結果がこの作品だ。怪獣映画という枠を越えて多くの観客に支持され、その年の映画賞にも数多く輝いた。だが奇跡はこれだけでは終わらなかった。それは続編『ガメラ２　レギオン襲来』でも起きたのだ。

【登場怪獣】ガメラ／ギャオス

【クレジット】

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

監督	金子修介	Shusuke Kaneko	
製作	池田哲也		
	萩原敏雄		
	澤田初日子		
企画	佐藤直樹		
	武井英彦		
	森江宏		
	鈴木伸子		
製作総指揮	徳間康快		
プロデューサー	土川勉		
脚本	伊藤和典		
撮影	戸澤潤一		
特撮監督	樋口真嗣		
怪獣造形	原口智生		
怪獣デザイン	前田真宏		
美術	及川一		
編集	荒川鎮雄		
音楽	大谷幸		
音楽プロデューサー	三浦光紀		
主題歌	爆風スランプ	BAKUFU-SLUMP	「神話」
アクション	亀山ゆうみ		
	真鍋尚晃		
	鈴木潤		
ビジュアルエフェクトスーパーバイザー	松本肇		
特技・撮影	木所寛		
特技・美術	三池敏夫		
特技・編集	普島信一		
特技・操演	根岸泉		
特技・助監督	神谷誠		
助監督	片島章三		
出演	藤谷文子	Ayako Fujitani	草薙浅黄
	小野寺昭		草薙直哉（浅黄の父）
	中山忍	Shinobu Nakayama	長峰真弓（鳥類学者）
	伊原剛志	Tsuyoshi Ihara	米森良成（一等航海士）
	本田博太郎		斎藤（環境庁審議官）
	螢雪次朗		大迫刑事
	長谷川初範		佐竹一等陸佐
	本郷功次郎		巡視船のじま船長
	久保明		海龍丸船長
	渡辺裕之		大津二佐
	松尾貴史		タクシーの運転手
	袴田吉彦		道弥
	夏木ゆたか		レポーター
	石井トミコ		スーパーのおかみさん

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

渡辺哲	中隊長
風吹ジュン	主婦
真山勇一	ニュースキャスター
木村優子	ニュースキャスター
若林健治	ニュースキャスター
永井美奈子	ニュースキャスター
大神いずみ	現場レポーター
中村明美	通信員
古賀之士	現場レポーター
田辺稔	ニュースキャスター

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.